

開発途上国におけるサステイナブル・カカオ・プラットフォーム

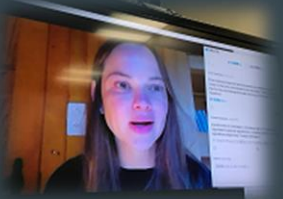
●目的：

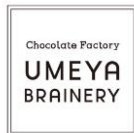
開発途上国における社会的・経済的・環境的に持続可能なカカオ産業の実現に関心を有する本邦関係者間の協働を促進することを通じて、その実現を図る上での課題の解決を推進する。

●活動

- (1) 会員間の情報・経験の共有
- (2) 会員間の協働の促進
- (3) 国内外に対する発信 等







プラットフォーム

会員：業界団体、企業、コンサルタント、NGO、弁護士 他

(26団体と49個人)

- (1) 会員間の情報・経験の共有
- (2) 会員間の協働の促進
- (3) 国内外に対する発信 等

連携
学び合い

国際的なパートナーシップ

ILO, UNICEF, 世界カカオ財団,
国際カカオイニシアティブ, 米国
労働省、各国のサステナブル・
カカオ・プラットフォーム
(GISCO, SWISSCO, etc.)

参加 / 共創・協働
資源動員
知見の共有

JICA主導事業

*ガーナにおける
新規事業形成中

企業・NGO等
主導事業

人権DD・グリーン
ンスメカニズムの
設計

日本の市民への発信

事業

経済社会開発

責任ある企業行動
消費行動 (エシカル消費等)

開発途上国における社会的、経済的、環境的に持続可能なカカオ産業
(=サステイナブル・カカオ) の実現への貢献